

事業区分 令和3年度 課題を抱える青少年を支援する体験活動指導事業

事業名 きらりキャンプin阿蘇

[主催] 国立阿蘇青少年交流の家

[後援] 熊本県教育委員会

[期 日] 令和3年11月6日(土)～11月7日(日)(1泊2日)

[活動場所] 国立阿蘇青少年交流の家

[参加者] 小学生、中学生、高校生各1名と保護者2名

[講師] 登校拒否・不登校に学ぶフレンズ ネットワークくまもと 江藤 恵子 氏(座談会ファシリター)
小堀牧野組合長 田島 今朝信 氏

[担当職員] 4名

[ボランティア] 4名(法人ボランティア1名 熊本大学実習生3名)

1 趣 旨

自然体験を通して、心の悩みをもつ青少年に自然体験の楽しさや達成感を感じさせ、自己有用感を育む。また、交流の家での生活を通して、規則正しい生活の良さや友達と交流する喜びを感じさせ、基本的な生活習慣づくりのきっかけになるようにする。

2 目 標

- (1) 参加者全員が、自然体験活動を楽しめたと感ずることができる。
- (2) 参加者全員が、野外調理で達成感を感じることができる。
- (3) 参加者全員が、自己有用感を感じることができる。

3 事業展開

(1) 研修プログラム

時刻	11月6日(土)	11月7日(日)
6:00		起床・清掃・準備
7:00		○阿蘇の空からながめてみよう! (熱気球体験) 荒天のため中止
8:00		朝食・休憩
9:00		○あか牛にふれてみませんか?
10:00		休憩・活動準備
11:00		○大自然の中でクッキング (焼きそばづくり)
12:00		
13:00		後片付け・休憩 みんなでふりかえろう(保護者は茶話会) 閉会・解散
14:00	受付	
15:00	開会・アイスブレイキング	
16:00	○千年の大草原で遊ぼう!	※雨天時は、室内での活動 クラフト等を予定しております。
17:00	休憩	
18:00	入浴・夕食	
19:00		
20:00	休憩・活動準備	
21:00	○室内で遊ぼう!! ○調理に向けて話し合い	保護者 座談会
22:00	就寝準備	
23:00	就寝	

(2) 活動の様子



【千年の大草原でオリエンテーリング】



【あか牛とふれあおう】



【みんなで薪を割ろう】



【焼きそばづくりクッキング】

4 成果と課題

(1) 成果

- 参加者全員が「楽しかった」と答えている。自然活動等、様々な活動を満喫することができたと思う。(アンケート(2)①から)
- 参加者全員が野外調理で「みんなで協力してうれしかった」と答えている。試行錯誤しながらも完成した喜びや達成感を味わうことができたと思う。(アンケート(1)⑤から)
- 「新しい友達ができうれしかった」等の感想があった。参加者が積極的にコミュニケーションを図る場面が数多く見られた。
- 「親子でいい時間を過ごすことができた。いい企画なので告知をもっとしてほしい」、「主体的に動く子どもの姿が見られてとてもうれしかった」等、参加保護者の方々から肯定的な感想をいただくことができた。

(2) 課題

- 本年度も参加者が少ない現状であった。参加者を増やすための工夫が更に必要である。(各通級教室や施設等单位での活動も考える)
- 荒天で参加者が楽しみにしていた気球に乗ることができなかった。荒天時でも楽しみにできるプログラムを再検討する。
- 野外調理等、危険を伴う活動もあるので事前の道具点検や場所の整備、手順を追って安全に使用するための説明を確実に行うことが大切である。
- 広い範囲で周知できるように広報活動の工夫を図る。(SNS等を使って)